

平成23年  
謹賀新年



本年もどうぞよろしく申し上げます



携帯電話でアクセス

## 新春のご挨拶

社会福祉法人飯山市社会福祉協議会  
会長 岸田 勉

新年あけましておめでと  
うございます。  
謹んで年頭のご挨拶を申  
上げます。



日頃から、当協議会の事  
業推進につきまして、多大  
なご理解とご協力をいただ  
き、厚く感謝申し上げます。  
昨年3月から旧外様保育  
園を活用させていただき、  
西部地域の介護の拠点とし  
て、「デイサービスセンター  
外様」を開設いたしました。  
誰もが、住み慣れた地域で  
安心して暮らせるように、  
今年も地域福祉、介護福祉  
の推進に専心致したいと存  
じます。

さて、昨今の社会経済情  
勢の中で、様々な格差、貧  
困の広がりが顕在化してい  
ます。確かに地域に軸足を  
置いた視点からの福祉施策  
が進められていますが、現  
状を抜本的に変えるための  
制度改革がより求められ  
ています。例えば、支援が  
必要な人が地域で実際に生  
活していこうとすると、ゴ  
ミ出しや買い物、電球の取  
替えなど一人で出来ない  
と言った、公的福祉サービ  
スでは、対応出来ない生活  
上の様々な問題が生じてき  
ます。

又、価値観の多様化や  
個人のプライバシーを尊重  
するあまり、他者からの干  
渉を拒み、地域としてそれ  
らの問題を共有することが  
難しく問題をより深刻化し  
ています。支援を必要とす  
る方が、住み慣れたその地  
域で心豊かに暮らせるよう  
に、公的なサービスの充実  
も必要ですが、近隣社会の  
助け合い「共助」が不可欠  
です。

自助の力を高めることは  
勿論ですが、見守り活動な  
ど、地域に密着した住民が  
相互に支え合う「共助」の  
仕組みづくりが大切です。  
社会生活の希薄化に伴  
う「無縁社会」、「百歳問題」  
など、福祉課題、生活課題  
が山積していますが、今年  
も、市民一人ひとりが、自  
分らしく安心して暮らせ  
る、共に支え合う地域づく  
りの構築に努力いたしたい  
と存じます。



富倉地区での活動の様子

今年1年が市民の皆様にとりまして夢と希望に満ち溢れた幸多い年でありませうとお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。参

## クリスマス会の様子 ～クリスマスセンター・ゆきんこ園

飯山市社会福祉協議会  
が運営する施設では様々な  
行事が行われています。

介護保険事業所では、  
日々利用者の皆様を楽し  
んでいただけるようにレク  
リエーションや行事を行っ  
ています。

12月22日(水)、飯山市  
須多峰介護センターでは、  
午後のレクリエーションで  
クリスマス会が行われまし  
た。

職員によるハンドベルを  
4曲ほど披露しました。利  
用者の方は、知っている曲



ハンドベル演奏の様子



クリスマス会の様子

もあり、口ずさみながら  
それぞれ聞き入っていまし  
た。  
また、ゆきんこ園でも、  
22日(水)午前10時30分  
から、ひとあし早いクリ  
スマス会が行われました。

親子で「キラキラミニツ  
リ」を作ったり、パネル  
シアター「まるさんかくし  
かくクイズ」に挑戦した  
り、最後は「赤鼻のトナカ  
イ」の曲に合わせてタンバ  
リンや鈴、太鼓等、思い思  
いの音を鳴らして楽しみま  
した。

## 赤い羽根共同募金実績報告 ～市民皆様の善意ありがとうございました～

10月1日から12月31日ま  
での3ヶ月の間、全国一斉  
に行われました『赤い羽根  
共同募金運動』に市民多  
くの皆様からのあたたかい  
ご寄付をいただき、心より  
感謝申し上げます。

戸別募金、個人大口・法  
人募金につきましては、個  
人の皆様、商店、企業の皆  
様から多くのご寄付をいた  
だきました。

それに伴い、区長様、民  
生児童委員様には一軒一軒  
訪問してご寄付を集めてい  
ただきました。

また、福祉体験教室『わ  
くわくとうと塾』の参加者  
や、市内各児童館等の子  
ども達による、街頭募金運  
動を実施しました。

11月3日に行われた社  
協『ふれあい祭』では、中  
学生による募金活動が行  
われ、ご寄付いただいた方  
に赤い羽根バルーンをお配  
りしました。多くの来場者  
があり、共同募金を身近に  
感じていただけたと思いま  
す。



配食サービスの様子

社会福祉大会の開催、子  
育てサロンへの助成、有償  
在宅福祉サービス「スマイ  
ルとうと」事業補助、放  
課後子ども教室支援事業  
等など、市内の福祉事業  
のために使われます。  
詳しい内容につきましては、  
2月発行の「赤い  
羽根だより」にてご報告  
いたしますのでよろしくお  
願いいたします。

赤い羽根バルーンは今  
年度、赤い羽根共同募金  
強化事業として、多くの  
方にご理解いただくため  
名入れの協賛企業として  
数社から協賛金をご寄付  
いただいたものです。12  
月31日時点で今年度の目  
標額800万円に対して、  
813万4568円ものご  
寄付をいただきました。

この募金は、平成23年  
度に、各地区社会福祉協  
議会への活動費交付、配  
食サービス事業、敬老祝  
品贈呈事業、福祉団体への  
活動補助、愛のしるしク  
ポン券贈呈事業、飯山市



街頭募金運動の様子